

三門

三門は久遠寺の正門とされています。1642年に最初に建てられたもので、長年の火災被害により3度の再建を経ています。1907年には大規模な改修が完了しています。

高さ21メートル、幅23メートルの巨大な門。日本の関東三大門の一つに数えられています。

3つの開口部を持つ寺院の門（三門）は、「3つの解放」の門とも呼ばれています。三門の三つの開口部は、それぞれ「空」（くうもん）、「無」（むごもん）、「無願門」（むがんもん）の三つの解脱の一つを表しています。三門をくぐると、「欲」「怒り」「愚」の三つの煩惱から解放されると言われています。